

令和3年3月22日

鴨川市立国保病院
病院長 林 宗寛

鴨川市立国保病院における新型コロナウイルス感染者発生について

このたび、鴨川市立国保病院に勤務する職員3名と入院患者1名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しましたので、お知らせします。

現在、手順に従って、対応中です。

【経緯】

当院で勤務していた職員から発熱の訴えがあり、院内で新型コロナウイルスの検査を実施したところ、3月21日(日)に感染が確認されました。

このため、同じ病棟で勤務していた職員に対しても検査を実施、当該職員に加えて2名の感染も確認されました。

また、同病棟の入院患者についても、新型コロナウイルスの検査を実施したところ、1名の感染が確認されました。

【対応】

直ちに安房保健所へ連絡し、当院感染対策委員会の指示のもと、濃厚接触者の評価を行うとともに、接触者全員に対し、PCR検査を実施しています。

今後、検査結果が判明し次第、改めてお知らせをいたします。

院内では、感染対策方針に則り、病棟内の消毒を行うとともに、職員は勤務中はマスク、フェイスシールドを着用し、アルコール手指消毒などの感染防止対策を徹底しております。

なお、本日以降の外来診療については、PCR検査結果に基づき安全性が確保されるまでの間、休診いたします。

市民の皆様には、ご迷惑、ご心配をおかけして大変申し訳ございません。あらためて、この新型コロナウイルスの感染情報は、お知らせいたします。